

# 低炭素社会

長野県長野工業高等学校土木工学科

小松幹太 阿部翔太郎

# テーマ設定の理由

最近コロナウイルスばかり注目されていて、地球温暖化の対策が疎かになっているのではないかと思ったのでこのテーマにしました。



# 低炭素社会の定義

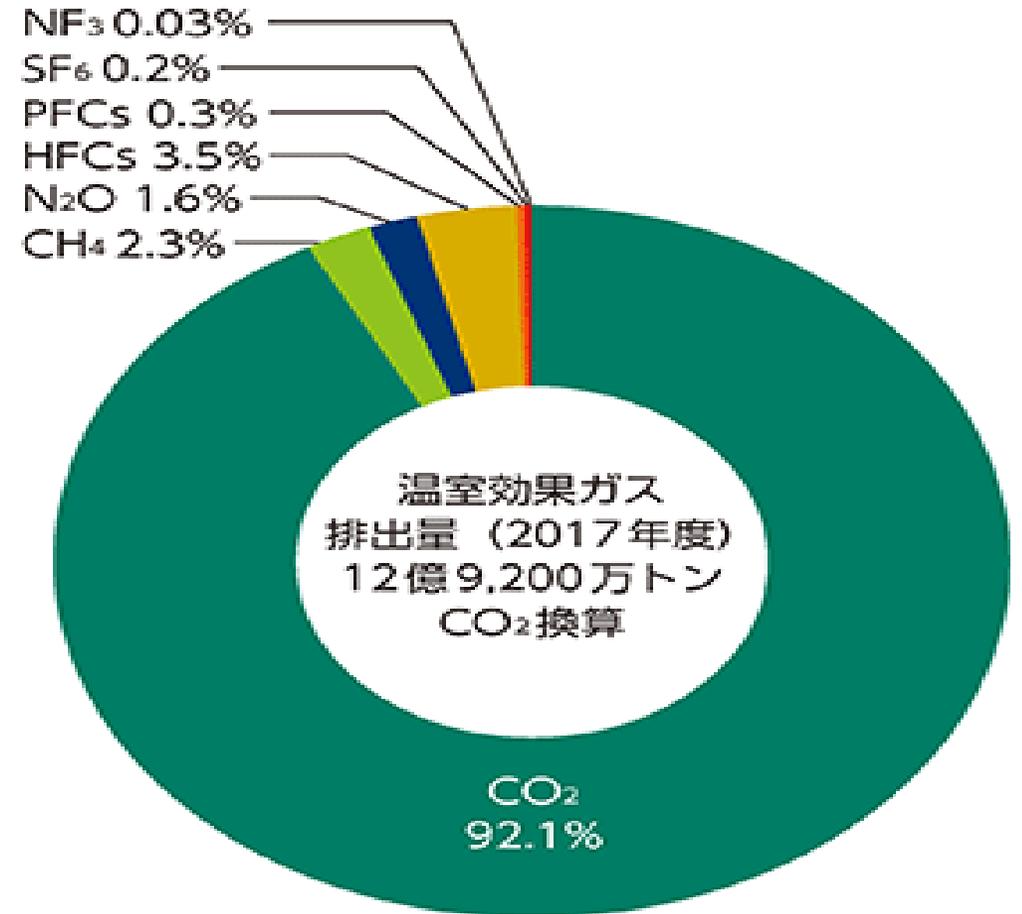
- ▶ 低炭素社会とは二酸化炭素の排出が少ない社会のこと。

# 日本の現状

いま日本が排出している温室効果ガスの合計は12億9,200万トンで、そのうちCO<sub>2</sub>が9割を占めています。

図 1-1-1

日本が排出する温室効果ガスの内訳  
(2017年単年度)



資料：環境省

## ▶地球温暖化が進むと

地球温暖化が進むと南極、北極の氷が解け海面が上昇したり、降雨不足により砂漠化が進むなどの変化に加え本来日本では温かい南の島にしかいなかったマラリアを媒介としている蚊が気温の上昇に伴い日本の本土に渡ってくる可能性がある。

## ▶低炭素社会実現のために

低炭素社会実現のためにはカーボンニュートラルを進める必要がある。

カーボンニュートラルとは、植物由来の燃料にCO<sub>2</sub>が発生してもその植物は成長過程でCO<sub>2</sub>を吸収し、大気中のCO<sub>2</sub>を増加させずCO<sub>2</sub>排出量の収支は実質0になるという考え。

# 10代からの提言

低炭素社会を実現させるためには、夏や冬は  
服装を工夫してできるだけ  
クーラーなどを使わないようにすることや  
カーボンニュートラル実現のために森林伐採を  
出来る限り止める事が大切!

## ▶ 考察・感想

地球温暖化の進行を止めるためには低炭素社会を目指しカーボンニュートラルの実現に力をそそげば良いということが分かった。  
まずは自分にできる小さなことから始めてみようと思う。